

## 青年海外協力隊の活動で修士号が取得可能な大学院情報

(注) 内容は、変更がある可能性があります。応募時には必ず、各大学・大学院へ詳細をお問合せ下さい。

青年海外協力隊の活動で修士号が取得可能な大学院情報		
広島大学大学院	国際協力研究科	<p>【ザンビア特別教育プログラム】</p> <p>広島大学大学院国際協力研究科の在学生として青年海外協力隊に参加。現地で協力隊活動に従事しながら、同時に遠隔地在住学生として指導教員を中心に国際協力研究科教員の指導を受け、指定された単位を取得することができる。</p> <p>標準教育機関は3年6か月（青年海外協力隊所定の訓練と2年間の協力隊活動を含む）。青年海外協力隊参加期間に、インターンシップ(2単位)、フィールドワーク(2単位)、専門科目(4単位)、演習(4単位)の計12単位が取得可能で、残りの最低必要単位(18単位)は、青年海外協力隊参加前の半期と帰国後の半期で取得。</p> <p>●募集条件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定員：博士課程前期（修士課程）の学生若干名</li> <li>2. 青年海外協力隊選考試験：青年海外協力隊に応募し選考試験を受験しなければならない。協力隊に不採用の場合は、広島大学大学院国際協力研究科の一般学生と同等の扱いとなる。</li> </ol>
新潟医療福祉大学大学院 (2012年度より実施)	医療福祉学研究科 ・保健学専攻 ・健康科学専攻 ・社会福祉学専攻 ・医療情報・経営管理学専攻 ・医療福祉学専攻（博士後期課程）	<p>【青年海外協力隊等プログラム】</p> <p>在学期間は原則4年間（派遣期間2年間を含む）。青年海外協力隊等として現地活動中に本研究科教員の指導を受け、帰国後に現地での体験、実践を通じて得られた気づき、課題等を課題研究としてまとめることにより修士の学位取得が可能。（派遣期間中の入学も可能）</p> <p>●出願資格</p> <p>JICAボランティア（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア、8週間以上の海外派遣期間の短期ボランティア）に応募し合格している者。</p>
聖路加国際大学大学院 (2014年度より実施)	看護研究科	<p>【タンザニア連合共和国母子保健支援ボランティア連携事業】</p> <p>聖路加国際大学大学院看護研究科の在学生として青年海外協力隊に参加。現地で協力隊活動に従事しながら、同時に遠隔地在住学生として指導教員を中心に看護研究科教員の指導を受け、指定された単位を取得することができる。</p> <p>標準教育期間は3年（青年海外協力隊所定の派遣前訓練と1年9か月の協力隊活動を含む）。単位取得については、青年海外協力隊参加期間に、助産学演習Ⅱ（フィールドワーク）(2単位)、および実習(6単位)の計8単位が取得可能で、残りの最低必要単位(24単位)は、青年海外協力隊参加前の半期と帰国後の半期で取得。</p> <p>●募集条件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定員：博士課程前期（修士課程）の学生若干名</li> <li>2. 聖路加国際大学大学院出願資格</li> <li>3. 青年海外協力隊選考試験</li> </ol> <p>※看護師、助産師、保健師免許のいずれかにもとづく実務経験が3年以上ある者。</p>
東洋大学大学院 (2014年度より実施)	国際地域学研究科 ・国際地域学専攻 ・国際観光学専攻	<p>【JICAボランティア派遣者用プログラム】</p> <p>JICAボランティアとして海外で活動しながら、博士前期課程に在籍することができるプログラム。「2年間の派遣期間+1年以上の通学」（最低3年間）を原則とし、現地で活動を行いながら指導教員の研究指導等を受け、帰国後スムーズに論文執筆に取組む。</p> <p>出願前に大学院教務課（03-3945-7250）にコンタクトすること。</p>
東京農業大学大学院 (2016年度より実施)	農学研究科 生物産業学研究科	<p>【長期履修制度を活用したJICAボランティア事業参加】</p> <p>JICAボランティアとして海外で活動しながら、博士前期課程に在籍することができるプログラム。「4年間の長期履修期間中にJICAボランティア派遣前訓練と2年間の派遣」を原則とし、現地で活動を行いながら指導教員の研究指導等を受け、帰国後スムーズに論文執筆に取組む。</p>
星槎大学大学院 (2020年度より実施)	教育学研究科（通信制課程） 国際協力・共生研究コース	<p>青年海外協力隊員（候補者含む）が海外にしながら学修することが可能です。</p> <p>&lt;試験内容&gt;小論文、面接</p> <p>&lt;入学相談&gt;随時受付中</p>
国際大学 (2021年度より実施)	国際社会起業家プログラム 生物産業学研究科	<p>以下のJICA海外協力隊事業に参加した任期満了者、及びJICA海外協力隊合格者（派遣前）を対象</p> <p>1. 青年海外協力隊 2. シニア海外協力隊 3. 日系社会青年海外協力隊 4. 日系社会シニア海外協力隊</p> <p>※特別奨学金制度有り：国際社会起業家プログラム入学に限り、本人の年間授業料負担は10%のみ</p> <p>また、これから協力隊に参加される方は、隊員としての活動によって修了要件の一つであるフィールド実習の単位が取得でき、協力隊の活動を修士号取得に生かすことができます。</p>